











前号 (ニュースレター35号) で予告していた横断図 作成アプリ (CrossSection) をバージョンアップしまし た。データの入力は、重ね横断図を作成「する」「しな い」を選択します (図-1)。作成する場合は、基本とな る DEM データ (DEM1) に加え、撮影時期の異なる DEM データ (DEM2) を指定します。ちなみに、DEM データのデータ形式は、スペース区切り、カンマ区切 り(CSVファイル)別に、それぞれ、座標系をY,X,Z とX,Y,Zの4通りの形式に対応します。また、横断デ ータを計測する位置は、曲線表による等間隔の測点の 他、左右端の平面直角座標の指定による任意の位置の 測定が可能です。アプリの出力は、テキスト形式の縦 断図、横断図データ、エクセルによる縦断図、及び DXF 形式の横断図を出力します。図-2に、DXFの横断図 を示します。横断図は、同じ位置、同じ基準線高さ(DL) に対して測定し、重ね図として出力します。 CAD によ る編集作業により、侵食堆積断面積の測定などが可能 となります。

bitProject の当面の運営方針として、今月以降、 CrossSection 以外のアプリについても、随時、必要性4 の高いものからバージョンアップします。バージョン アップが済み次第、ウェブサイト、ニュースレターなど で報告します(^^♪

## お知らせ

### BaseGeoData\_1D のアップデート

前号で予告していたもう一つのアプリのバージョ ンアップも完了しました。BaseGeoData 1D は、1 次 元土砂移動シミュレーションに用いる地形データを 作成するアプリです。これまで、横断図 (一般断面) を計算に用いる矩形断面に近似する方法は、水面幅を 渓床幅として流下断面積の等しい平均河床高を求め る方法のみ対応していました。今回のバージョンアッ プにより、水深から渓床幅を求める方法を追加しまし た。アプリのデータ入力では、この2つの方法を計算 断面ごとに選択できるようにしてあります。矩形断面 化の方法の詳細については、ProgrammingTopics No.6 (https://online-bit.com/2024/03/08/1013/) を参照お 願いします(^^♪

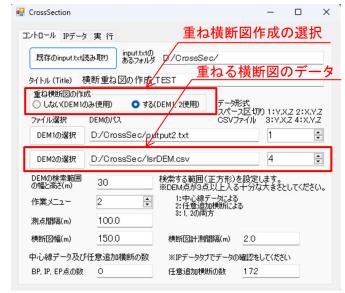


図-1 CrossSection データ入力フォーム

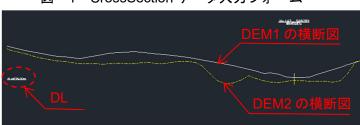


図-2 CrossSection の DXF 形式の出力例

# 編集後記



### 春分の候

新年度を迎え、ますますのご健勝とご活躍のことと存 じます。さて、Office.bit はお陰様で開業から3周年とな りました。経済産業省の中小企業白書によると個人事業 は開業後3年で約60%、10年で約90%が廃業するらし いです。何とか、生き残りの40%に入れました(^^ゞ 10



年はまだ見通しがきかないの で、まずは、5年を目標に頑張 ろうと思っています(^^)/ 今後 ともよろしくお願いいたしま

代表 宮崎 知与

技術士(建設部門)登録事務所

Office.bit (オフィス・ビット)

千歳市文京 5 丁目 3-2 〒066-0052

**☎**090−7583−3062

Email: miyazaki.co.jp.since2019@gmail.com

Website: https://online-bit.com/